

関西大学総合情報学部

2021 年度秋学期「画像情報処理」(金曜日 3 時限, 担当: 浅野晃) 特別講義
(受講生以外の方も参加できます)

国際標準化が駆動する映像符号化技術



講師: 坂東 幸浩 博士

(NTT コンピューター & データサイエンス研究所)

2022 年 1 月 14 日 (金) 13:00-14:30 TB106 講義室

(講義室のディスプレイに接続したパソコンを zoom のホストとして, 講師は学外から講義します。受講生には zoom ID を関大 LMS で通知しますので, 講義室外でも受講可能です。受講生以外で講義室外での参加を希望される方は, 浅野までメールでお問い合わせください。)

(録画も後で提供します。大学院科目「マセマティカル・モルフォロジ」(金曜日 5 時限) の受講生は, 録画視聴により受講してください。)

講演概要 (講師より):

Society 5.0 におけるサイバーフィジカルシステムでは、現実空間とサイバー空間がシームレスにつながる世界の実現を目指す。つまり、現実空間をデジタル表現した双子 (デジタルツイン) をサイバー空間上に構築し、シミュレーションに基づき現実空間の未来予測を目指す世界である。しかし、高精度なシミュレーションに資する大規模なデジタルツインを構築するためには、現実空間の膨大な情報をサイバー空間上へ転写・蓄積する必要がある。そこで、現実空間とサイバー空間がシームレスにつながる世界を持続可能な形で実現するためには、膨大な現実空間の情報から真に必要な情報を抽出する情報圧縮技術が必要となる。本講義では、主に映像情報を対象とした圧縮技術の動向について紹介する。

お問い合わせ: 浅野晃 a.asano@kansai-u.ac.jp